まちづくり

灘崎地区の児童館改修

問 新市建設計画で改修予定の灘崎地区児童館の改修スケジュールと方法は。

答 植松児童館は、平成20年度に床の腐食防止のため床下をコンクリートで固めたり、軽量化を図るため二重になっている屋根の一部を撤去するなどの大規模改修を行う予定だ。七区児童館は、21年度に屋根や玄関スロープなどを改修する予定である。

改修予定の植松児童館

緑化フェアの駐車場対策

問 全国都市緑化おかやまフェアでの駐車場の確保は。

答 交通輸送計画についての専門委員会で検討中だ。会場へは、公共交通機関を利用して来場するようPRするが、自家用車や観光バスでの来場者も多いと予想されるため、対応可能な近隣用地の確保や、市街地の交通渋滞や店舗への無断駐車の防止などの観点から新産業ゾーン内への駐車場の設置が適当と考えている。

現在、駐車場までのスムーズな誘導のため、主要道路での案内や各種の情報提供について協議中だ。また、駐輪場についても、会場周辺に設置できるよう検討している。

建築確認手続き 官民連携で円滑化へ

問 耐震偽装問題を受け建築基準法が改正されたが、着工件数の減少等、建築業界への影響は甚大だ。官民一体で建築確認の円滑化を。

答 国の指導を受け、県内七特定行政庁や(社)岡山県建築士会等、建築確認にかかわる十七団体で構成する岡山県建築確認円滑化対策連絡協議会が平成19年12月5日に設置された。この協議会の活用で、より一層官民の連携を図り円滑な運用を図りたい。

暮らし・環境

東山斎場の整備計画

問 東山斎場の整備計画が立てられて十年以上経過するが、今後の計画は。

答 昭和44年に建設され、58年に火葬炉の増改築を行った。その後の建設計画により用地を取得したが、平成11年、大規模事業の見直しで再検討することになった。しかし築後四十年近くが経過し、施設の老朽化が進んでおり、将来を見据えた計画が必要と認識している。現在、実施している耐震調査の結果を踏まえ、庁内検討組織を立ち上げ整備計画等を策定したい。

整備が待たれる東山斎場

町内清掃などへ無料ボランティア袋を配付

問 家庭ごみ収集有料化について①ボランティアによるごみ清掃への対応は②ごみ処理経費削減の一環として有料指定袋へ広告を掲示しては。

答 ①町内清掃やボランティア清掃によるごみ出しについては、一定枚数の無料のボランティア袋を配布予定だ②北九州市をはじめ数市で実施されており、手法等を研究し実施したい。

足守地区の産廃処理施設 事業者への指導を徹底

問 足守地区の産業廃棄物処理施設への①立入検査の頻度は②基準に違反した事業者への対応は。

答 ①平成19年4月から11月の間、最終処分場へ四十七回、中間処理施設へ百十七回、収集運搬業の積み替え保管施設へ百三十七回、一時保管場所へ七百五十九回実施した②中間処理施設、積み替え保管場所、一時保管場所で保管基準違反を確認した。悪質なものについては、法に基づく改善命令を出している。今後も不適正処理を行わせないため監視を強化する。

御津産業廃棄物処分場問題

問 御津地域で計画中の大規模産業廃棄物処分場は、将来にわたり大きな不安材料がある。本市の慎重な対応を。

答 処分場建設計画に当たっては自然環境への影響を最小